

(平成17年度事業)

施策名 (小項目)	人権問題(人権意識の高揚、人権の尊重)	コード	担当課	人権啓発課
		05-02-03	電話	63-1823

備前市総合計画の内容から記載する

施策の体系	大項目(基本目標)	住民主体の協働のまちづくり
	中項目(基本施策)	住民主体で進めるまちづくり
① 施策の対象と目的 (誰のために、何のために)	各種団体、企業、学校、市民を対象に人権問題を知識として理解するのではなく、差別等を自らの課題と受け止めるとともに、人権感覚をはぐくみ、あらゆる場面に対応できるよう人権意識の高揚を図る。	
② 市民ニーズ (反応、問合せ等)	市民意識調査では市民の関心は低いが、市民の人権意識の高揚を図るためには、多くの市民に参加してもらうことが重要で、行政が主体性を持ち、相違と工夫を凝らし、啓発する必要がある。また、市民意識調査では満足度が高く、重要度が低い結果から、現状を継続する必要がある	
③ 現況と課題 (総合計画から現在の問題点を抽出)	21世紀は「人権の時代」と言われながら、人権問題は複雑多様化しており、同和問題、女性、子供、高齢者、障害者、在住外国人、刑を終えた人などの人権をめぐる問題が存在しており、その差別意識の解消が重要である。	
④ 施策展開 (総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> 家庭、地域、学校、職場など、お互いが尊重し合える社会づくりのための人権啓発の推進 人権についての広報活動、人権啓発講演会など人権施策の推進 	

⑥ 施策構成事務事業の評価 担当課長評価

施策を構成する事務事業名 ()はその人件費(単位:千円)	事務事業 評価結果 A~E (高~低)	細事業一覧表	直接事業費(単位:千円)		優先 順位 (A~C)
			17年度 事業費		
1 人権啓発地域活動事業 (8,087)	C	人権啓発講演会(市民ふれあい福祉まつり)事業	80		B
		人権啓発講演会開催事業	673		A
		人権問題研修会(企業啓発講演会)事業	170		A
		啓発標語募集事業	409		C
		啓発備品購入事業	315		C
2 人権啓発事業 (7,880)	C	小集会所・共同作業所管理事業	2,689		B
		運動団体助成金	2,511		C
		都市人権推進事業連絡協議会	70		B
		都市人権推進協啓発活動負担金	296		B
		人権擁護委員協議会助成金	455		B
3 隣保館管理運営事業 (12,975)	C	研修会等参加負担金	74		A
		隣保館運営委員会運営事業	245		B
		人権講演会開催事業	151		A
		ふれあいサロン講座事業	127		A
		ライフサポート講座事業	137		A
		人権講座事業	86		A
		陶芸教室開催事業	328		C
		文化祭開催事業	224		B
		ゲートボール大会開催事業	119		C
		囲碁・将棋大会開催事業	100		C

この施策に要した費用(人件費込、単位:千円)	H17		
	44,462		

⑦ ⑥以外で、目標達成に必要な新規事業及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	その説明

⑧ 施策の評価 5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い

項目	一次評価		二次評価	
	評価	判断理由	評価	判断理由
1 目的達成度	3	見直すべき事業があるが、ほぼ目的を達成している	3	市民意識調査における満足度を指標にしてはどうか
2 事業構成の適当性	3	事業内容を見直し、改善すべき点も考えられる	3	優先度の低い事業について休止・廃止を検討されたい
3 施策の有効性	3	事業のほとんどが意識啓発に関連するもので、妥当である	4	市民意識調査でも満足度がある程度高く、有効性も高いと考えられる
今後の展開・協働の可能性・事業の見直し等の担当への指示		人権啓発事業については、見直し、改善すべき点があるが、他の事業は今後のあらゆる人権問題に関し、意識の高揚を図るためには必要な事業である。		隣保館の管理運営のあり方を検討されたい
担当部長コメント		他人を思いやる気持ちを持った市民が増えるよう、さらなる人権意識の高揚を図る必要がある。		

⑤ 施策成果指標の検討・設定(基本目標・基本施策・施策意図から検討する)

意図・推進内容のキーワード	考えられる施策成果指標名	順位
人権講演会、研修会の開催	参加者数	1
隣保館の利用、教育講座の開催	利用者数	2
人権啓発のため広報の活用	広報掲載回数(広報びぜん、隣保館いんべ会館だよりの発行回数)	3

施策に対する 成果指標名	単位	評価年度	目標値		ベンチ マーク	指標の説明
			H17	H23		
1 参加者数	目標	人	599.0			目標値はホール 収容者の最大値
	実績	人	466.0			
	達成率	%	77.8			
参考 1 利用者数	目標	人	5,000.0	6,000	6,000	目標は2割増の設定をした
	実績	人	5,577.0			
	達成率	%	111.5			
参考 2 広報掲載回数(広報びぜん、隣保館いんべ会館だよりの発行回数)	目標	回	16.0	16	16	広報掲載は、広報びぜん、隣保館いんべ会館だよりの発行回数は年4回
	実績	回	10.0			
	達成率	%	62.5			
参考 3	目標					
	実績					
	達成率	%	#DIV/0!			

市民意識 調査結果	施策名	調査年度		H18	H19	H20	H21	H22
		重要だと思っている市民の割合	%	5.8				
人権問題		満足している市民の割合	%	16.5				

